

いまさら聞けないパソコン、IT スマホ・パソコンでお金の管理 [2024/4/20]

銀行アプリで残高確認や振込をしたり、自分のすべての口座を自動で一覧表示したり、IT活用したお金の管理方法をご紹介します。



山田康雄 yamadayasuojp@gmail.com



ブログ「禿山の一夜」

hageyama.com

検索

いまさら聞けない特設ページをブログの中に開設しています。
過去のすべてのテキストがダウンロード可能です。

見附市スマホ相談窓口

検索

個別に相談されたい方は、水金にネーブルへどうぞ。
パソコンの内容でもOKです。

次回予告

#60 2024/5/18

9:30~11:00

中央公民館中ホール

【朝起きてからのPC、スマホ活用例】

講師が朝起きてから毎日行っている作業の中で、PCやスマホをどのように活用しているかを分かりやすく紹介します。初めての方もお気軽に。

- ネットでお金の管理をするとは、具体的にどのようなものなのか、知りましょう。
- 銀行でのネットサービスを具体的に見ていく
 - 第四北越、大光、JA、ゆうちょ
- 投資取引をネットで行う例とNISAについて
- クレジットカードの明細を確認
- Maney Forwardというサービスで家計簿、資産管理する
- セキュリティ対策としてこれらを気を付けましょう
 - アカウント管理
 - スマホのロック機能、生体認証
 - フィッシング詐欺へのガード

本日は、ネット利用の申し込み手順などは割愛します。（各金融機関により手順が異なるためと、個人情報などが必要なためです。）

山田が実際に利用している画面などを参照しながら、イメージをつかんでいただきたいと思います。

申し込み手順などでお困りの場合は、ネーブルスマホ相談窓口までご相談ください。

銀行名	サービス名	Web/アプリ	主な実施可能サービス			
			残高/入 出金明細 確認	振込	ローン 繰り上げ 返済	諸届け (住所等)
第四北越銀行	eネットバンキング	Web(PC/スマホ)	○	○	○	○
	リトルバンク	アプリ(スマホ)	○	○	—	—
大光銀行	パーソナルeバンキング	Web(PC/スマホ)	○	○	—	○ (PC)
	デジタル通帳	アプリ(スマホ)	○	—	—	—
JAバンク	JAネットバンキング	Web(PC/スマホ)	○	○	○	—
	JAバンクアプリ	アプリ(スマホ)	○	—	—	—
ゆうちょ銀行	ゆうちょダイレクト	Web(PC/スマホ)	○	○	—	○
	ゆうちょ通帳アプリ	アプリ(スマホ)	○	○	—	—

2026/4/8 山田調べ

- いずれの銀行も入出金と振込という一番多く使う機能は対応しています。
- Webとアプリの違いを理解しましょう。
- 一番の利点は、24時間対応ということです。
次に、自宅など場所を問わず必要な時にすぐにサービスを受けれることです。
- 通常は現金の入出金でATMを使う以外は銀行に出向く必要がありません。

- 第四北越銀行 eネットバンキング (パソコン)
- 第四北越銀行 リトルバンク (スマホアプリ)
➡アプリのインストールからアカウント設定を実演
- 大光銀行 パーソナルeバンキング (スマホ)
- 大光銀行 デジタル通帳 (スマホアプリ)
➡アプリのインストールからアカウント設定を実演
- ゆうちょ銀行 ゆうちょダイレクト (パソコン)
- ゆうちょ銀行 ゆうちょ通帳アプリ (スマホアプリ)

NISA（ニーサ）とは、「少額投資非課税制度」

通常の投資（投資信託、株式など）は配当や売却益などに対して20%の税金がかかります。

NISA口座で投資した場合の利益は税金がかかりません。（ただし投資できる金額の上限（投資枠）は決まっています）

金融庁ホームページより

	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠
非課税保有期間	無制限		無制限
制度(口座開設期間)	恒久化		恒久化
年間投資枠	120万円		240万円
非課税保有限度額 (総枠)	1,800万円		1,200万円(内数)
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託 (金融庁の基準を満たした投資信託に限定)		上場株式・投資信託等※
対象年齢	18歳以上		18歳以上

NISAを利用するには、銀行や証券会社などにNISA口座を開設する必要があります。



- 日本国内に住んでいる18歳以上*の方ならどなたでも開設できます。
*利用する年の1月1日時点で18歳以上の成人の方が対象



- 口座は1人につき1口座のみ開設可能です。
- 金融機関の変更は、年単位で可能です。



申請書類のほか、本人確認書類とマイナンバー確認書類が必要となります。

※上記は税務署での確認を待たずに開設する場合であり、本制度の導入の有無、実際に取引が可能となる日までの期間は、金融機関によって異なります。詳しくは、ご利用の金融機関にお問い合わせください。

※仮に二重口座であった場合には、NISA口座で買い付け済みの商品を買付日遡及して一般口座に移管されます。

金融機関によって、取扱金融商品や各種手数料は異なります。
自身の考えに適した金融機関かどうか、
事前にホームページなどでよく確認しましょう。

最短で申込当日に
取引を開始できます。



私の好きな勝間和代さんは、「**投資はドルコスト平均法で、世界株式またはアメリカ株式（インデックス）を購入していけば良い。**」と数十年前からおっしゃっていて、実際その通り実行していて、浮き沈みはあるものの、投資資産は着実に数倍の価値になっているとのこと。

山田が考える、この手法のポイントは以下の通りだと思います。

1. **毎月一定額**（収入の〇割と決めておく）を**自動的に**投資していく。
（銀行口座から自動引き落としがよい）
2. 投資は自動積立にし、**投資していることを忘れ**、口座の確認は極力行わない。
（残額を確認したりすると変に不安になったり気が大きくなったりする）

山田の例

マネックス証券にNISA口座を開設し、外国株式に毎月5,000円、米国株式に毎月5,000円を自動積立して3年ほどです。

銀行はSBI新生銀行から自動引き落としされるようにしています。

今現在は投資金額の35%の利益となっています。（長い目で見ると必ずマイナスになる時期が数年間は続きます。）

クレジットカードの使用明細の確認が、書面（郵送）からオンライン（Web、アプリ）に移っています。

文書での参照が有料でも可能な場合や、オンラインでしか参照できない場合があります。状況としては**オンライン参照化が進んできている**と言えます。

紙に比べてとっつきが悪いと感じるでしょうが、請求前でも利用明細がいつでも参照できることや、過去の明細なども遡ってみることができるなどの利点があります。

クレジット会社によって異なりますが、Webサイトにログインして表示するパターンと、スマホアプリで表示するパターンがあります。ここでは山田が使っている三井住友カードとJCBカードをスマホアプリで表示する画面を見ていただきます。

家計簿をつけるサービス・アプリにManey Forwardというサービスがあります。これはさまざまな口座を登録しておくことで、自動で残高や入出金履歴を取り込んでくれるので、口座を複数使っている人はとても便利です。もちろん、家計簿としての機能もあるので、口座を登録しなくとも家計簿代わりに使うという方法も可能です。パソコンでもスマホアプリでも使用できます。無料で使うことができますが、データの保管期間が直近一年間という制限が設けられています。（有料にすると無期限で保管されます）

山田の実際の画面をお見せしますので、どのようなことができるのか確認してください。

- ネットでお金の取り扱いするときは、特にセキュリティに気を付けましょう。
 - アカウント管理
 - ネットで銀行口座を確認したりする場合は、必ずアカウント登録を最初に行う必要があります。
 - 店番号、口座番号、電話番号、メールアドレス、パスワードなどを登録しますが、登録したら（特にパスワードは）**紙に記入して保管**するようにしてください。**印鑑と同じ**位置づけのものと考えましょう。
 - スマホのロック機能、生体認証
 - スマホで操作する場合は、スマホが他人の手に渡った時のことを考えて、画面ロックを必ず設定します。
 - 指紋や顔認証もぜひ活用しましょう。
 - フィッシング詐欺へのガード
 - 一番恐ろしいのがフィッシング詐欺です。ショートメッセージやメール、広告などで巧みにパスワードなどを入力させようとしています。
 - メールなどから入力させようとする場合は危険と考えてください。スマホアプリや、事前に設定しておいたブラウザのブックマーク（お気に入り）からアクセスすれば偽サイトにつながることはありません。

- Windowsタスクマネージャをご存じですか？
- こんなことができます
 - なかなか消えてくれない画面を強制的に終了させる
 - 処理が重くてもたもたしれるけど、どのアプリがネックになっているか調べる
 - 処理が重い原因はCPUの能力か、メモリが足りないか、ストレージの処理能力が、原因を特定する

名前	状態	20% CPU	59% メモリ	1% ディスク	1% ネットワーク
アプリ (3)					
Microsoft Edge (31)		2.9%	1,375.1 MB	0.2 MB/秒	0.1 Mbps
Microsoft PowerPoint		0%	129.9 MB	0 MB/秒	0.1 Mbps
タスク マネージャ		1.6%	61.6 MB	0 MB/秒	0 Mbps
バックグラウンド プロセス (70)					
AMD Crash Defender Service		0%	1.5 MB	0 MB/秒	0 Mbps
AMD External Events Client M...		0%	2.8 MB	0 MB/秒	0 Mbps
AMD External Events Service ...		0%	1.4 MB	0 MB/秒	0 Mbps
Antimalware Service Executable		9.3%	347.7 MB	0.3 MB/秒	0 Mbps
Artificial Intelligence (AI) Host...		0%	22.3 MB	0 MB/秒	0 Mbps
AutoHotkey Unicode 64-bit		0%	2.0 MB	0 MB/秒	0 Mbps
COM Surrogate		0%	1.0 MB	0 MB/秒	0 Mbps
COM Surrogate		0%	2.8 MB	0 MB/秒	0 Mbps
COM Surrogate		0%	2.4 MB	0 MB/秒	0 Mbps
CTF ロガー		0%	47.1 MB	0 MB/秒	0 Mbps

パフォーマンス

CPU 18% 1.83 GHz

メモリ 9.0/15.4 GB (58%)

ディスク 0 (C:) SSD 0%

Wi-Fi Wi-Fi 送信: 0 受信: 0 Kbps

GPU 0 AMD Radeon (TM) G... 0% (42 °C)

CPU AMD Ryzen 5 5625U with Radeon Graphics

使用率 18% 速度 1.83 GHz

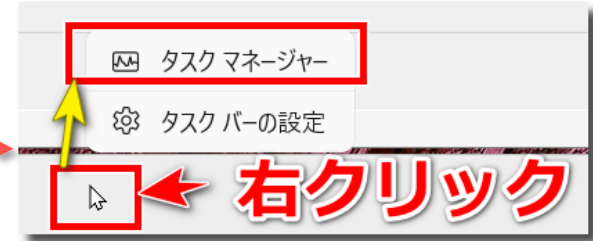
プロセス数 231 スレッド数 3292 ハンドル数 113162

稼働時間 6:01:30:18

基本速度: 2.30 GHz
ソケット: 1
コア: 6
論理プロセッサ数: 12
仮想化: 有効
L1 キャッシュ: 384 KB
L2 キャッシュ: 3.0 MB
L3 キャッシュ: 16.0 MB

起動方法のいろいろ

- タスクバーの何も無いところを右クリックし、メニューから起動



- [ctrl]+[Shift]+ [esc] で起動

Ctrl + Shift + Escでタスクマネージャーを表示

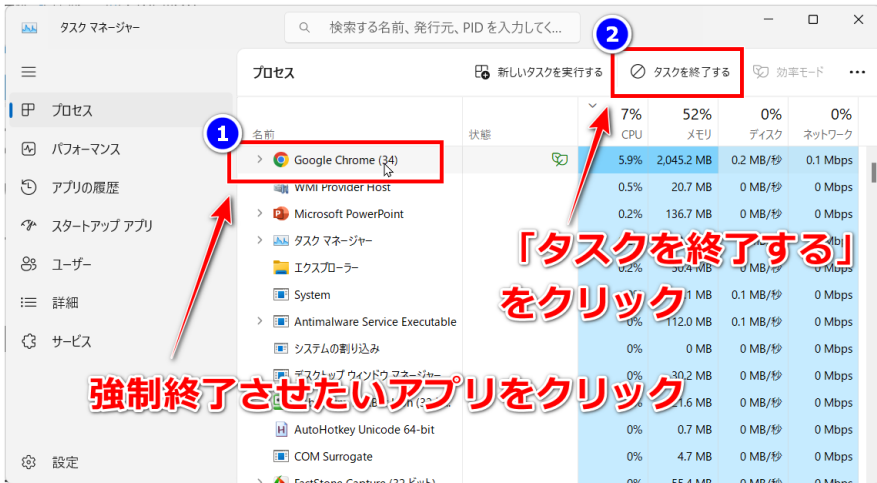
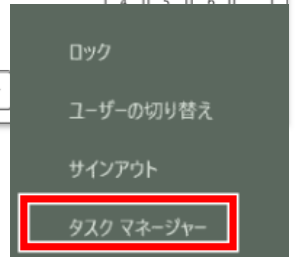


- [ctrl]+[alt]+[delete]のメニューから起動

タスクの強制終了



ショートカットキー 【Ctrl+Alt+Delete】



- 動きが遅くなってきた、と思ったらデバイスマネージャーのパフォーマンス画面を見てみましょう。
 - パターン1：ディスクが100%に張り付いていて、CPUの動きに余裕がある場合。
 - ➡ハードディスクのアクセスの遅さがネックになっているので、HDDからSSDに置き換えると改善します
 - パターン2：CPUが8割より上くらいで推移している場合。
 - ➡CPUの遅さがネックになっています。PCを買い替えましょう。
 - パターン3：メモリが90%以上で推移している場合。
 - ➡メモリ容量不足で処理が滞っています。メモリ増設を行いましょう。

